

メンバーの 一言



J-Win 世代ともなると一人ひとりが素敵なカラーを持っているなあと感じました。違う色の人が集まるからこそ面白かったです。(元田 慎子)

仕事も、プライベートも、そして J-Win の活動にもパワフルな皆さんに沢山の良い刺激を受けました。ありがとうございました。(村山 由佳)

詰まる所「個性」だったんだと、つくづく感じました。そして、自分自身を見つめ直すきっかけを頂けたことに感謝です。(南 澄恵)

表面的な違いで分類するのではなく、個々の生き方・価値観に向き合うことがダイバーシティの出発点ですね。勉強になりました!(小松 由佳)

J-Win を通じて想像以上にダイバーシティの深さを知ると共に、皆さんから良い刺激を沢山頂きました。ありがとうございます!(橋爪 智子)

違いを知り、理解を深め、協調することの大切さを学びました。職場だけでなく、あらゆる人との関わりにおいて心がけていきます。(矢野 絹子)

もっと交流したかったと思うあつという間の2年間でした。ダイバーシティはライフワークとして、広げていきたいと思えます。(松井 由香)

価値観、個性・・・。違いを受け入れることがスタートラインだと実感しました。こんな素敵な出会いをくれた J-Win に感謝です!(伊藤 瑠美)

メンバー各人の腹に落ちるまで、徹底的に議論しましたねっ。毎回、本当に刺激的な時間でした。ありがとうございました。(松原 佐和)

忙しかったけど、いろいろな出会いと刺激をもらえた2年間でした。分科会の皆さんとの充実したディスカッション、いい思い出です。(矢倉 和子)

就業後、こんなにも多くの皆さんと熱く語り合える経験なんてそうないです。まさに生ダイバーシティ実感の2年間に感謝!(岩本 りゅう子)

2年間の活動を通して沢山のひとと知り合うことができました。貴重な財産です。自分も変わらなきゃ?を実感しました。楽しかった!(山田 朋美)

多くの方との出会い、目からウロコのたくさんの刺激、皆さんと過ごした時間。大切な財産となりそうです。感謝!(浦田みゆき)

すばらしいリーダーに共通していたのは、個の理解と、認めて、任せて、支えることの「確かな実践」でしょうか。皆さまありがとうございました。(大川内 由美子)

様々な個性と能力をお持ちの J-Win メンバーに出会えたことが何よりも刺激になりました。(関口 依里)

多様な働き方が尊重され、活かされる、という「学び」は私自身の救いになりました。感謝!(桑迫 靖子)

違いを認識、理解し、楽しむことを J-Win メンバーから教えていただきました。皆さんとの出会いに心から感謝しています。(岩田 みどり)

企業で働く同世代の女性たちと、利害関係なく様々なディスカッションができる、大変貴重な機会をいただきました。末永く付き合い続けたいね!(小林 泰子)

素晴らしい刺激とパワーを頂いた2年間でした。あらゆるダイバーシティの壁が取り払われる日も近い予感が。Thanks、皆様。(咲花 一恵)

たくさんの気づき、刺激、感動を得た充実の2年間でした。そして何より、分科会の皆さまとの出会いに深謝!です。(大澤 晶子)

違う企業文化を持つ方々との活動により、多様性の持つ力を実感した2年間でした。貴重な出会いと体験をありがとうございます。(相賀 京子)

ダイバーシティに携わることでプライベートにおいても視野が広がりました。皆さんから多くをいただきました。(裏川 陽子)

「・・・だろう」という思い込みや遠慮は NG! 職場でも家族にも本音で向き合う重要性を、活動を通して皆様から教わりました。(小川 ひとみ)

形も正解もない永遠のテーマに、最高のメンバーと共に取り組めたこと、貴重な経験です。ライフとワークの充実に向け、「個性」と「意識」で頑張ります!(松宮 由季)

後半の一年、参加できずに本当に残念! ご一緒させていただいた皆様の成果を羨望のまなざしで見えています。(坂下 圭子)

業界、会社・・・の違いを超えてもたらされたモノの大きさを実感! かけがえのないダイバーシティ体験をありがとうございます。(木村 博美)

多様なメンバーと、同じ目的に向かって活動することができ、ダイバーシティの良さを実感しました。2年間、楽しかったです!(伊藤 直美)

さまざまな「個」に触れて、私自身思い込みがあったかもと反省。懐の深いコミュニケーションで、寛容さと広い視野を心がけます。(飯淵 朋子)

J-Win 途中参加で、まとめの作業にしか関われなかったことが本当に残念。でも、まとめ作業の中でたくさんの気づきがありました。感謝!(高橋 実加子)